

サイクリングの実際を通して、研修する。

11 青少年スポーツ活動スキー指導者講習会

期日 昭和41年2月2日～4日 3日間
会場 二本松市岳スキー場
講師 全日本スキー連盟公認指導員 本 多 茂 男
同 上 佐 藤 秀 雄
県教育庁保健体育課体育係長 松 山 六 郎
同 指導主事 石 井 源 次
参加者 小・中・高教員、体育指導委員等 29名
内容 スキー教材の実技および指導法
冬季スポーツ活動指導上の諸問題研究協議

12 ユース・ホステル普及講習会

期日 昭和42年2月17日～18日 2日間
会場 いわき市平 ユースホステルときわ
講師 福島県ユースホステル協会副会長 碓 井 橘 造
福島県教育庁保健体育課指導主事 石 井 源 次
参加者 体育指導委員、小・中・高教員等 23名
内容 ユースホステル運動の現状と将来について
ユースホステル活動指導計画と普及について

13 体育の日の行事開催

期日 昭和41年10月10日
場所 県内51市町村
参加人員 約6万人
内容 市町村民体育大会、各種スポーツ大会、ラジオ体操の会、フォークダンスの会、スポーツテスト会、長距離徒歩訓練等、多彩な行事を実施した。

14 青少年スポーツ活動リーダー講習会

期日 7月～12月 4日間
会場 福島、郡山、会津若松、いわき、相馬の5地区
対象 中・高校生スポーツリーダー、少年団体リーダー
種目と参加人員

福 島	陸上、器械運動、球技、格技	155
郡 山	水泳、救急法、登山、スポーツ映画	78
会津若松	陸上、バレーボール、バスケットボール	177
いわき	サッカー、バスケットボール	149
相 馬	バスケットボール、剣道、サッカー	160
計		719

5地区とも盛会に開催され、リーダーの資質の向上に効果があった。特に郡山地区の青年の家を会場にして野外活動の講習会が新しい試みとして注目をあびた。

15 体育時報の発行

社会体育の振興を願い、年2回体育時報を発行した。
体育指導員 1,035名、市町村教委、体育協会、高等学校に配布した。

34号	12月発行	2,000部
35号	3月発行	2,000部

第7節 スポーツの振興

本県スポーツ振興のため、本年は前年に引き続きスポーツ人口の拡大と選手の強化につとめた。その結果、第19回福島県総合体育大会の参加者は8,200名を越し、その他実業団スポーツ大会、教職員スポーツ大会、青年文化交歓祭等の各種大会を含めると、県内で開催された大会に13,200名以上の選手が参加しスポーツ人口は著るしく増加した。一方、第21回国民体育大会の本県成績は、男女総合26位とやや不振であったが、自転車、軟式野球、スキー等総合入賞にいま一步の種目が多く明年の躍進が期待される。又、昭和41年12月9日より20日まで、バンコックにおいて開催された第5回アジア大会に本県より6名の選手が日本代表として出場し、重量挙げミドル級に出場の大内仁選手（小名浜水産高卒）は、トータル455.0kgを挙げた。これはアジア大会における唯一の世界新記録であり、ボクシング・ミドル級出場の佐藤誠一選手（小高中学校卒）もボクシング競技における唯一の金メダルを獲得し、さらに、出場者全員が入賞をなして日本のため万丈の気を吐いた。このように、県民がスポーツに対し強い関心を示し、次の事業を施行したが、十分なる成果を収め所期の目的を達成したと思われる。

1 第19回福島県総合体育大会

(1) 夏季大会

- ① 漕艇競技は昭和41年8月13、14の両日、県営荻野漕艇場において21クルー、114名が参加して行なわれ、会津高校フィックスは3分44秒2の好記録をマークした。
- ② 水泳競技は、9月4日福島市民プールにおいて247名の選手の参加のもとに行なわれ、女子100米自由形に今村澄子（福島西女高）が1分21秒2の県記録を樹立したのははじめ、県新記録14、県高校新記録20、大会新記録24の好成績を収めた。

(2) 秋季大会

昭和41年8月19日より22日までの4日間、福島市を中心に4市3町村において、7,000余名の選手が参加して行なわれた。高校重量挙げミドル級スナッチ競技において後藤長一選手（内郷高）は112.5kgの日本高校新記録を樹立し、陸上競技男子100米において永山謙一選手（順天堂大学）は10秒8の記録をマークし、30余年ぶりに県記録を更新する等、本大会における陸上競技、重量挙げ競技、射撃競技において、全国高校新記録2、県新記録12、県タイ記録2、県高校新記録8、大会新記録43、大会タイ記録7を生み、他の種目においても技術の向上が目立った。

(3) 冬季大会

- ① スケート競技会は昭和42年1月12、13の両日、県営土湯スケート場において、一般11団体、高校5校より69名の選手が参加して行なわれた。県内5市に屋内リンクが設けられたため参加者が増加した。特に阿部力選手（日本体育大学）は、一般男子10,000米において19分22秒8の県新記録を樹立した。
- ② スキー競技会は1月25日より28日まで、国設猪苗代スキー場において、一般33団体、高校28校より334名の選手が